




今回の放送は、4月22日に開催された食推協の総会会場からパーソナリティーの藤井ともよさんがリポート。会長の長野さんに、今後の活動予定や減塩食、この季節の一押し料理を紹介してもらいました。

食推協会長
長野恭子さん

食推協は『私達の健康は私達の手で』をスローガンに、自分・家族・周りのみんなの健康のために活動しています。

この時期のお勧めは、グリーンピースを使った豆ご飯。酒としょうゆで茹でた豆を炊きあがったご飯に混ぜ合わせてもいいし、生の豆をご飯と一緒に炊いてもおいしいですよ。



 放送時間／毎月第4月曜日 午前7時30分～45分
パソコンやスマホなど、インターネットで24時間試聴可能！



会長一押しの料理だよ

グリーンピースご飯

緑の豆を見ると「春が来た」と感じませんか。色鮮やかな食材は、食卓を明るくしてくれますよね。

グリーンピース（えんどう豆）は、美容効果のあるビタミンC量が多く、食物繊維やたんぱく質など体に必要な栄養素も豊富に含まれています。ぜひ、この時期だけの春の味覚を味わってみてください。



島田の逸品 2015

日本に誇る島田のモノがたり

——— 好きだっ茶 ———
(携帯粉末容器／1個)



製造：有限会社 浅原工業
阪本3900-1
☎ 38-2902
☎ www.asahara-c.com

【逸品ストーリー】溶接業を主とする浅原工業が、緑茶の需要低下の声を受けて開発。粉末状にした島田市の一番茶を、サインペン型の容器に入れて「エコ」と「携帯」を実現。ライフスタイルに合わせた緑茶の楽しみ方の提案と、携帯容器の可能性を広げる逸品。

「島田の逸品」は、市の魅力と認知度を向上させる可能性を秘めたシンボリック的存在として認定を受けた製品です。

商工課 ☎ 36-7164

茶業関係者から「お茶の売れるアイデアを考えてほしい」と頼まれ、その時の新聞紙面に流行語として出ていた「エコ」と「携帯」をキーワードに、この製品を開発しました。開発にあたって特許も取得しました。

ペン型の容器なので、ポケットやかばんに入れてどこへでも手軽に持ち運べ、ペットボトルのお茶にはない、淹れたてのお茶を楽しむことができます。

パッケージデザインも、お茶をイメージするものやアニメキャラなどを取り入れ、親しみやすさを表現しました。

お茶の消費拡大にお役に立てればと考えたものですが、お茶以外にも、粉末であれば香辛料などを入れてご使用いただけます。ぜひ、お土産などにご利用ください。



代表取締役
あさほらかつよし
浅原克好さん